

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年12月12日

計画の名称	氷見市における復興に向けた宅地耐震化の推進（防災・安全）													
計画の期間	令和 0 7 年度 ~ 令和 1 1 年度 (5年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	氷見市													
計画の目標	能登半島地震により変状等が生じている地下水位が高い低平地の宅地において、液状化対策を緊急かつ重点的に推進することにより耐震性を向上し、液状化等の防止・軽減を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		1,290	A	1,290	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7		R11
1	能登半島地震により変状が生じている宅地等において、液状化防止対策を実施することにより、耐震性を向上させる。 氷見市の液状化防止事業実施地区の工事完了面積を基に算出する。 （液状化防止事業の工事完了率）＝（事業の工事完了面積）／（実施対象面積）	0%	%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	氷見市	直接	氷見市	-	-	宅地液状化防止事業	宅地液状化防止事業（地盤等 調査・設計・工事）	氷見市	■	■	■	■	■	1,290		-
											小計						1,290		
											合計						1,290		